

各 位

会 社 名 株式会社ネクストジェン
代表者名 代表取締役 執行役員 社長 大西 新二
(JASDAQ コード:3842)
問合せ先 取締役 執行役員 管理本部長 齊田 奈緒子
(TEL. 03-5793-3230)

都築電気株式会社との資本業務提携及び第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、2021年12月24日開催の取締役会において、下記のとおり、都築電気株式会社(以下「都築電気社」といいます。))との間における資本業務提携契約(以下「資本業務提携契約」といい、資本業務提携契約に基づく提携を「本資本業務提携」といいます。))の締結を決議し、都築電気社に対し、第三者割当による新株式(以下「本新株式」といいます。))の発行を行うこと(以下「本第三者割当増資」といいます。))について決議しましたので、お知らせします。

I. 本資本業務提携の概要

1. 本資本業務提携の目的、理由

当社グループの中期経営計画において注力分野として掲げている DX 関連分野や音声認識&AI サービス関連分野におけるエンタープライズ事業を拡大していくにあたり、クラウドサービスのビジネスモデルを強化することは重要課題と認識しています。

都築電気社は、『人と知と技術』を未来につなぎ、豊かな世界を開拓します」をビジョンに掲げ、情報ネットワークソリューションサービス事業及び電子デバイス事業を通して、お客様の企業価値向上・社会課題解決を行う企業です。お客様のビジネスを支援し共に歩む「イノベーション・サービス・プロバイダー」として、お客様のデジタルトランスフォーメーションへの支援やサステナビリティへの取り組みを推進し、新価値創造に挑戦し続けています。

これまで都築電気社は当社グループのビジネスソリューションパートナーとして、当社のエンタープライズ向け商材(オンプレ型製品)を全国の販売網を通じて幅広い業種のお客様に提供してまいりました。今後、お客様の音声システムがクラウドサービスの利用へ急速に移行していくことが見込まれるなか、都築電気社の提供ラインナップにクラウド PBX サービスを加え、更には都築電気社の AI 技術等と当社グループが保有するソフトウェア資産や開発技術力を生かして同サービスを一段と競争力のあるものにするを目的に、資本業務提携契約の締結及び第三者割当増資による新株式発行を行うことで合意しました。

最後に、本第三者割当増資は当社グループと割当予定先との業務提携を強化していくものでありますが、一方で今後の事業運営の安定化のため、自己資本の充実と財務の健全性の強化を図ることは、当社グループにとっての重要課題と認識しています。今回の資金調達においては金利負担によるコストの増加を招く金融機関からの借入だけでなく、直接金融による調達が適当であると考えています。その中でも新株予約権といった手段では資金の調達時期が不明確になるなど当社が意図する資金調達が行えるとは言い切れず、資金を迅速かつ確実に調達する方法として第三者割当による新株式の発行が望ましいと判断しました。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 資本提携の内容

当社は、本第三者割当増資により、都築電気社に当社普通株式 80,000 株を割り当てます。この新株式発行により、同社は、当社議決権の 3.01%を所有する予定です。

本第三者割当増資の詳細については、「Ⅱ. 第三者割当による新株式の発行」をご参照ください。

(2) 業務提携の内容

当社のソフトウェア、クラウドサービス基盤、通信事業者や他サービスとの接続ノウハウ、運用保守体制などを都築電気社へ提供し、都築電気社が2021年10月7日に発表している独自のクラウドPBXサービス「TCloud for Voice(ティークラウドフォーボイス)」を展開することで、同社の販売網や既存ソリューションを生かした拡販等を行います。

当社は、DX関連分野、音声認識&AIサービス関連分野におけるクラウドサービス事業の拡大に今回調達した資金を充当し、事業基盤の拡充を図ってまいります。

3. 資本業務提携の日程

(1)取締役会決議日	2021年12月24日
(2)資本業務提携契約の締結日	2021年12月24日
(3)第三者割当増資に係る払込日	2022年1月12日
(4)本資本業務提携開始日	2021年12月24日

4. 今後の見通し

本資本業務提携及び本第三者割当増資が2022年3月期の当社グループの業績に与える影響は軽微であります。都築電気社の既存顧客に向けたクラウドPBXサービスの提供が進むことで、中長期的に当社ビジネス業績の向上につながるものと考えています。今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示します。

II. 第三者割当による新株式の発行

1. 募集の概要

(1) 払込期日	2022年1月12日
(2) 発行新株式数	普通株式 80,000株
(3) 発行価額	1株につき金761円
(4) 調達資金の額	60,880,000円
(5) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法により、都築電気社に対し80,000株を割り当てます。
(6) その他	本第三者割当増資については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しています。

2. 募集の目的及び理由

上記「I. 本資本業務提携の概要 1. 本資本業務提携の目的、理由」をご参照ください。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

① 払込金額の総額	60,880,000円
② 発行諸費用の概算額	1,000,000円
③ 差引手取概算額	59,880,000円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれていません。

2. 発行諸費用の概算額は、登記関連費用、有価証券通知書作成費用、払込取扱銀行手数料、その他諸費用の合計額です。

3. 調達資金を実際に支出するまでは、当社預金口座で適切に管理する予定です。

(2) 調達する資金の具体的な使途

当社は、割当予定先である都築電気社との間において、2021年12月24日付で資本業務提携契約と、これに付帯する覚書を締結しています。本第三者割当増資による新株式発行は、割当予定先との資本業務提携のために行うものであります。資本業務提携契約に基づき、クラウドサービス関連分野において、事業の加速・推進のための投資を実行し、事業基盤強化及び事業の拡大・成長に役立てます。

資金使途及び充当期は以下のとおりです。

具体的な使途	金額	支出予定時期
①クラウドサービスの体制強化やビジネス体制の構築 当社U ³ サービス（TCloud for Voice 向け Enabler を含む）のSE体制拡大費用に充当します。	29百万円	2022年1月～2023年3月
②クラウドサービスに利用するソフトウェア開発投資等 当社U ³ サービス（TCloud for Voice 向け Enabler を含む）の基盤として利用するNX-C1000 for Enterprise、NX-B5000 for Enterprise、通話録音・音声認識等のソフトウェア開発投資費用や、プラットフォーム構築費用に充当します。	30百万円	2022年1月～2023年3月
合計	59百万円	

株式会社富士キメラ総研の「2021年コミュニケーション関連マーケティング調査総覧」によると、クラウドPBXの市場規模は2023年度予測で20,100百万円であり、年平均成長率約11%の成長分野とされています。当社グループのクラウドサービスでありますU³（ユーキューブ）サービスやPluscomm（プラスコム）サービスの基盤及びソフトウェアを都築電気社へ提供し、都築電気社において独自の周辺アプリケーションやサービスと組み合わせてクラウドPBXサービス「TCloud for Voice（ティークラウドフォーボイス）」とすることで差別性のあるサービスが販売できるようになります。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

当社グループを取り巻く情報通信分野は、通信機器のモバイル化、サービスの多様化、通信の大容量化など、急速な構造変化が進行しており、新たな技術を活用したビジネスへの展開が不可欠です。本第三者割当増資における調達資金の使途については、前記「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期 (2) 調達する資金の具体的な使途」に記載のとおりであり、事業基盤強化及び事業の拡大・成長のために活用していくことで、中長期的に当社グループの企業価値向上に資すると考えられるため、かかる資金使途は合理的と判断しています。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本新株式の発行価額につきましては、本第三者割当増資に係る取締役会決議の直前営業日である2021年12月23日の東京証券取引所が公表した当社普通株式の終値（以下「終値」といいます。）と同額である761円としました。当該発行価額の算定方法として取締役会決議日の直前営業日における終値を採用したのは、直近株価が現時点での当社の実態をより適切に表していると考えており、客観性が高く合理的であると判断したためです。当該発行価格は、同直前営業日から1か月間遡った期間（2021年11月24日から2021年12月23日まで）の終値の平均値829円（円未満切り捨て）に対して8.2%のディスカウント、同直前営業日から3か月遡った期間（2021年9月24日から2021年12月23日）の終値の平均値946円（円未満切り捨て）に対して、19.5%のディスカウント、同直前営業日から6か月遡った期間（2021年6月24日から2021年12月23日まで）の終値の平均値1,068円（円未満切り捨て）に対して28.7%のディスカウントとなります。

当該発行価額の決定は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであり、本第三者割当増資の必要性、本第三者割当増資を通じて一層の企業価値の向上を図るという目的の相当性、当社株価の変動、本第三者割当増資により生じる希薄化等諸事情に照らして、当該発行価額は割当予定先にとって特に有利なものではないと判断しております。

また、当社監査等委員会（うち社外監査等委員2名）から、本新株式の発行価額が日本証券業協会「第三者割

当増資等の取扱いに関する指針」に準拠して決定されていることから、割当予定先に特に有利な金額ではなく、適法であるとの意見を得ています。

以上のことから当社は、本新株式の発行価額が適正かつ妥当な価額であり、有利発行には該当しないものと判断しました。この判断に基づいて、当社取締役会では、本資本業務提携の目的、調達する資金の使途、本新株式の発行条件について十分に討議、検討を行い、取締役全員の賛成により本新株式発行につき決議しました。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本第三者割当増資における新規発行株式数 80,000 株(議決権数 800 個)は、2021 年9月 30 日現在の当社発行済株式総数 2,576,800 株(議決権総数 25,729 個)に対して、3.10%(議決権総数に対し 3.11%、小数点第三位を四捨五入)の希薄化が生じるものと認識しています。

しかしながら、本第三者割当増資は、割当予定先との資本業務提携に基づき実施されるものであり、本資本業務提携を履行することは、中長期的な視点から今後の当社グループの企業価値、株主価値の向上に寄与するものと見込まれ、既存株主の利益にも資するものと判断しており、また、割当予定先である都築電気社は当社株式を長期的に保有する方針であり流通市場への影響は当面ないことなどから、今回の発行数量、これによる株式の希薄化の規模及び流通市場への影響は、かかる目的達成のうえで合理的であると判断しました。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

(a)	名 称	都築電気株式会社	
(b)	所 在 地	東京都港区新橋六丁目 19 番 15 号	
(c)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 江森 勲	
(d)	事 業 内 容	ネットワークシステム及び情報システムの設計、開発、施工、保守	
(e)	資 本 金	98 億1千2百万円	
(f)	設 立 年 月 日	1941 年3月 26 日	
(g)	発 行 済 株 式 数	20,177,894 株	
(h)	決 算 期	3月 31 日	
(i)	従 業 員 数	(連結)2,408 名 (単体)1,522 名	
(j)	主 要 取 引 先	一般事業法人及び官公庁	
(k)	主 要 取 引 銀 行	三菱 UFJ 銀行、三井住友銀行、みずほ銀行	
(l)	大株主及び持株比率 (%)	株式会社麻生	24.13
		富士通株式会社	12.88
		都築電気従業員持株会	5.17
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4.96
		扶桑電通株式会社	4.11
		株式会社三菱UFJ銀行	3.17
		株式会社みずほ銀行(常任代理人 株式会社日本カストディ銀行)	3.17
		株式会社三井住友銀行	3.17
		HTホールディングス株式会社	1.07
		丸三証券株式会社	1.03
(m)	当事会社間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、当社製品販売・保守サポートに関する取引関係があります。
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

(n) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態																	
	決算期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期													
純	資	産	28,716百万円	29,752百万円	31,171百万円												
総	資	産	78,944百万円	77,448百万円	76,200百万円												
1株	当	た	り	純	資	産	1,666.86円	1,706.19円	1,760.87円								
売	上	高	118,872百万円	125,366百万円	120,004百万円												
営	業	利	益	3,318百万円	4,457百万円	3,202百万円											
経	常	利	益	3,494百万円	4,577百万円	3,361百万円											
親	会	社	株	主	に	帰	属	す	る	当	期	純	利	益	2,212百万円	3,155百万円	2,346百万円
1株	当	た	り	当	期	純	利	益	128.89円	182.10円	134.06円						
1株	当	た	り	配	当	金	39.00円	55.00円	46.00円								

(単位:百万円。特記しているものを除く。)

※1 資本金並びに大株主及び持株比率は2021年9月30日現在の情報を記載しています。

※2 従業員数は2021年3月31日現在の情報を記載しています。

※3 都築電気社は、株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」といいます。)市場第一部に上場しており、同社が東京証券取引所に提出した2021年6月25日付「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」の内部統制システム等に関する事項より、「都築電気グループ行動規範」において、行動規範の周知徹底を図っていること、また反社会的勢力の対応で不測の事態が発生した場合には、警察、顧問弁護士と連携を図り「リスク・コンプライアンス委員会」が対応することを確認しています。当社は、当該記載に基づき、都築電気社及びその役員は反社会勢力等とは一切関係がないと判断しています。

(2) 割当予定先を選定した理由

都築電気社は、情報ネットワークソリューションサービスの企画力、全国における販売拠点体制の保有に強みがあり、これらを活用することで当社グループの事業の拡大が可能であると考えています。本資本業務提携の理由は、前記「Ⅱ. 第三者割当による新株式の発行 2. 募集の目的及び理由」に記載のとおり、当社と都築電気社の業務提携を強化するものであり、これにより業務提携の効果をより確実なものにしてまいります。

本資本業務提携が、中長期的な視点から今後の当社グループの企業価値、株主価値の向上に寄与し、既存株主の利益にも資するものと判断しています。

(3) 割当予定先の保有方針

当社は、割当予定先である都築電気社から、本資本業務提携の趣旨に鑑み、本第三者割当増資により取得する当社株式を長期的に保有する方針であることを口頭にて確認しています。

なお、当社は、割当予定先から、割当予定先が払込期日から2年以内に本第三者割当増資により発行される当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対し書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定です。

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

都築電気社のホームページに掲載されている直近の第2四半期報告書の連結財務諸表(2021年9月30日)により、現預金の額(18,671百万円)を確認した結果、割当予定先は本第三者割当増資の払込みについて必要かつ十分な資金を有していると認められることから、当該払込みに支障はないものと判断しています。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前(2021年9月30日現在)		募集後	
株式会社協和エクシオ	25.61%	エクシオグループ株式会社	24.84%
サクサ株式会社	21.34%	サクサ株式会社	20.70%
日商エレクトロニクス株式会社	4.72%	日商エレクトロニクス株式会社	4.58%
株式会社タカコム	3.02%	都築電気株式会社	3.01%
大西新二	2.39%	株式会社タカコム	2.93%
五味大輔	1.74%	大西新二	2.32%
渡辺俊一	1.63%	五味大輔	1.69%
株式会社SBI証券	1.49%	渡辺俊一	1.58%
楽天証券株式会社	1.46%	株式会社SBI証券	1.44%
ネクストジェン従業員持株会	1.28%	楽天証券株式会社	1.42%

(注)1. 上記の割合は、発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)で、小数点以下第3位を切り捨てて算出しています。

2. 株式会社協和エクシオは、2021年10月1日付でエクシオグループ株式会社に社名変更しています。
3. 募集前の大株主及び持株比率は、2021年9月30日時点の株主名簿を基準としています。
4. 募集後の大株主及び持株比率は、本新株式割当後の大株主及び持株比率を表示しています。

8. 今後の見通し

「Ⅰ. 本資本業務提携の概要 4. 今後の見通し」に記載のとおり、本資本業務提携及び本第三者割当増資が2022年3月期の当社グループの業績に与える影響は軽微であります。中長期的に当社業績の向上に資するものと考えています。今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示します。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当増資は、希薄化率が25%未満であること、支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(連結)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
売上高	3,190,405千円	3,878,513千円	3,863,565千円
営業利益又は営業損失(△)	47,102千円	△574,073千円	12,771千円
経常利益又は経常損失(△)	41,490千円	△580,090千円	3,914千円
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	30,158千円	△543,139千円	△174,317千円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	14.72円	△248.76円	△67.65円
1株当たり配当金	3.00円	—円	—円
1株当たり純資産	805.60円	760.31円	692.63円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(2021年9月30日現在)

	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	2,576,800 株	100.00%
現時点の転換価額(行使価額)における 潜 在 株 式 数	—	—
下限値の転換価額(行使価額)における 潜 在 株 式 数	—	—
上限値の転換価額(行使価額)における 潜 在 株 式 数	—	—

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
始 値	2,306 円	1,646 円	1,365 円
高 値	2,719 円	2,869 円	2,090 円
安 値	1,370 円	1,138 円	1,200 円
終 値	1,645 円	1,485 円	1,428 円

② 最近6か月間の状況

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
始 値	1,280 円	1,361 円	1,187 円	1,134 円	1,096 円	971 円
高 値	1,521 円	1,385 円	1,229 円	1,208 円	1,108 円	1,147 円
安 値	1,178 円	1,191 円	1,070 円	1,070 円	966 円	891 円
終 値	1,350 円	1,191 円	1,132 円	1,096 円	967 円	891 円

③ 発行決議日前営業日における株価

	2021年12月23日
始 値	762 円
高 値	773 円
安 値	761 円
終 値	761 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

第三者割当増資による新株式発行

(1) 払 込 期 日	2020年1月10日
(2) 発 行 新 株 式 数	普通株式 500,000 株
(3) 発 行 価 額	1株につき金 1,653 円
(4) 調 達 資 金 の 額 (差引手取概算額)	821,000,000 円
(5) 募集時の発行済株式数	2,073,000 株
(6) 当 該 募 集 後 の 発 行 済 株 式 数	2,573,000 株
(7) 割 当 先	エクシオグループ株式会社 422,000 株、株式会社タカコム 78,000 株

(8) 発行時における 当初の資金使途	ローカル5G 関連のビジネス加速費用 200 百万円 CPaaS 事業の推進費用 150 百万円 クラウドサービス関連分野拡大費用 100 百万円 大型案件の参入機会増大に伴う運転資金 371 百万円
(9) 発行時における 支出予定時期	2020 年1月～2023 年3月
(10) 現時点における 充当状況	当初の予定どおり、ローカル5G 関連のビジネス加速費用として 165 百万円を 充当、CPaaS 事業の推進費用として 79 百万円を充当、クラウドサービス関連分 野拡大費用として 31 百万円を充当しており、残額についても当初の資金使途 のとおり充当予定です。大型案件の参入機会増大に伴う運転資金は当初の予 定どおり全額充当済みです。

(注)1. エクシオグループ株式会社は、2021年10月1日付で株式会社協和エクシオから社名変更しています。

11. 新株式発行要項

(1) 発行新株式数	当社普通株式 80,000 株
(2) 発行価額	一株当たり 761 円
(3) 発行価額の総額	60,880,000 円
(4) 資本組入額	30,440,000 円
(5) 募集方法 (割当予定先)	第三者割当の方法による (都築電気株式会社)
(6) 申込期日	2022 年1月 11 日
(7) 払込期日	2022 年1月 12 日
(8) 申込株数単位	100 株
(9) その他第三者割当による株式の発行に関し必要な事項は、	当社代表取締役に一任する。

以上